

式 辞

新入生の皆さん、ご入学、誠におめでとうございます。藍野大学短期大学部を代表し、心より歓迎いたします。

また、本日まで皆さんを支えてこられたご家族の皆様、関係者の皆様に、心よりお祝い申し上げます。

さらに、本日はご多用の中、ご参列いただきましたご来賓の皆様に、教職員を代表して厚く御礼申し上げます。

本日ここに、藍野大学短期大学部の新たな仲間として皆さんを迎えることができ、大きな喜びを感じております。同時に、皆さんを医療人として社会へ送り出す責任の重さに、身の引き締まる思いです。

2年課程は2年間、3年課程は3年間、専攻科は1年間、それぞれの歩みの中で、自らの将来に向けて着実に学びを深めてください。

本学には、創立以来受け継がれてきた理念があります。

建学の精神は、「愛智精神〔Philo-sophia〕にもとづく人間教育」です。人間愛と智性、そして情操を育み、継続的な自己研鑽を通して、深い探求心をもつ医療従事者の育成を目指しています。

また、教育理念として「Saluti et solatio aerogram」—病める

人々を医やすばかりでなく、慰めるために一を掲げています。

医療とは、単に病気を治すことではなく、人の苦しみに寄り添い、心と体の両面を支える営みです。

そのためには、常に「最善とは何か」を問い続け、それを現場で実践する姿勢が求められます。

この積み重ねこそが、医療人としての成長につながります。

本学では、この考えを「最善探求実践」という教育スローガンに込め、日々の教育にあたっています。人を想う「愛」最善を導く

「智」そして、それを行動に移す「実践」

これらはどれか一つではなく、すべてが求められます。

本学は、大阪という高度な医療環境の中で、藍野グループの連携を活かし、現場で真に通用する看護職の育成に責任をもって取り組んでまいります。

これからの学びは決して平坦ではありません。難しい学習に戸惑いを感じたり、臨地実習の中で思うようにいかず、自信を失いそうになることもあるでしょう。

そのようなときこそ、本学の理念に立ち返ってください。

愛智精神に基づき、患者に寄り添い、最善の看護を探求し続ける。

この姿勢を持ち続ける限り、皆さんは必ず成長します。

その一つひとつの経験は、やがて皆さんの確かな力となり、誰にも奪われることのない知的財産となります。

どうか恐れることなく挑戦し、自分らしく前に進んでください。

ここに、藍野大学短期大学部を代表してお約束します。

本学は、皆さん一人ひとりに真摯に向き合い、最後まで責任をもって教育にあたります。医療人として、そして一人の人間として成長できるよう、教職員一同、全力で支えてまいります。

これからの学生生活が実り多いものとなるよう、出会いと経験に感謝しながら、自己実現に向けて歩いてください。

そして、皆さんの学びが、人々のいのちを支え、社会に貢献する力となることを心より願っています。

以上をもちまして、学長の式辞といたします。

本日は、ご入学、誠におめでとうございます。

令和8年4月8日

藍野大学短期大学部

学長 井村 弥生